

○9番 内谷邦彦委員 児童虐待は通常の生活で判明することはなかなか難しいと思います。子供の影響を考えると、いち早く発見して、児童、子供を守る必要があると思いますので、日頃から様々な情報収集をよろしくお願いいたします。

次に、14款2項2目民生費国庫補助金、困難な問題を抱える女性支援推進等事業費補助金134万6,000円について、これも子育て推進課の歳入に入ってますけども、歳出の項目を教えてください。

○渡部秀樹委員長 鈴木幸浩子育て推進課長。

○鈴木幸浩子育て推進課長 こちらにつきましては、歳出の3款2項1目、005母子父子自立支援事業のほうに充当してるところでございます。

○渡部秀樹委員長 9番、内谷邦彦委員。

○9番 内谷邦彦委員 母子父子自立支援事業ということなんですけども、困難な問題を抱える女性となると、かなり広いような気がするんですけども、その中で、母子父子と限定されているという形はなぜなのでしょう。

○渡部秀樹委員長 鈴木幸浩子育て推進課長。

○鈴木幸浩子育て推進課長 この事業の概要でございますが、主に独り親の母または父親の相談に応じまして、子育てや就業などの生活基盤の相談や離婚直後に安定した生活を営むための精神的な支援、また、DV被害者の相談などのほか、児童扶養手当の受給などの自立に必要な情報提供などを行っております。

したがって、支援の対象としましては、母子家庭や父子家庭、また、離婚の問題などを抱えた家庭であったり、子育ての終了した寡夫の方からの相談ということで広く受付をしているところでございます。

○渡部秀樹委員長 9番、内谷邦彦委員。

○9番 内谷邦彦委員 ぜひ相談に関しては、きめ細かな対応をよろしくお願いいたします。

以上で私の質問を終わります。

○渡部秀樹委員長 ここで暫時休憩いたします。再開は午後1時といたします。

午後 0時03分 休憩

午後 1時00分 再開

○渡部秀樹委員長 休憩前に復し、会議を再開いたします。

総括質疑を続行いたします。

なお、梅津善之委員から資料配付について申出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

平井直之委員の総括質疑

○渡部秀樹委員長 次に、順位3番、議席番号1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 お疲れさまでございます。21爽風会の平井直之です。

通告してあります観光振興事業について、2点ではあります質問させていただきますので、よろしくお願いいたします。

早速であります、1点目ですが、7款商工費、1項商工費、3目観光費、003観光振興事業にあります、やまがたアルカディア観光局運営補助金について伺いたいと思います。

令和5年度につきましては680万5,000円という予算ではありましたが、令和6年度につきましては1,134万6,000円と、約1.7倍の予算に増額されておりますが、その内容や取組について、観光交流担当課長にお伺いいたします。

○渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。

○竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 やまがたアルカディア観光局につきましては、設

立の当時から国の交付金を活用した補助金を用いて組織を軌道に乗せ、観光誘客につながる様々な事業に取り組んでまいりました。この交付金では事業費だけではなく、組織の立ち上げであったり、運営経費に関わる部分も交付対象となっていました。また、長井市からは、派遣職員人件費等、必要不可欠な部分を交付金とは別枠の、いわゆる運営補助金として支援してきたところがございます。

令和5年度でこれまで活用してきた交付金事業が終了となりますが、コロナ禍や豪雨災害の影響もあり、収益による自主財源での自損には至っておりませんでした。そのため、令和6年度からは、デジタル田園都市国家構想交付金事業へ新規に3年間申請し、DMOの事業を支援していく予定であります。ただ、今回の交付金では、組織運営に係る経費などが対象外のものがございますので、観光局の事務所経費部分や人件費の一部が今までのようには賄えないため、これまでの運営費補助金に加算して算定したため増額となっているものがございます。

○渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 ありがとうございます。

ちなみに、職員の数等をちょっと教えていただければと思います。

○渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。

○竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 観光局のほうで見ている職員につきましては5名ございまして、あと、観光局と関わって野川まなび館のほうに勤務している職員が1名おります。

○渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 ありがとうございます。

続きまして、2点目になりますが、関係人口創出に向けたDMO支援事業が新規事業としてありまして、2,971万5,000円となっておりますが、その内容や取組についてお伺いいたします。

○渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。

○竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 やまがたアルカディア観光局では、観光誘客を通じ、経済効果を上げる仕組みづくり、観光地域づくりというものを行ってきたところがございますけれども、今回の交付金では、交流人口、関係人口の増加と移住定住促進まで視野に入れての取組となっております。

事業内容としては大きく4つの柱がございまして、1つには、遊び体験を通じた交流人口拡大事業で、これまでの山岳や長井ダムでのアクティビティーを生かした商品造成、専門家のアドバイスを受けながらの磨き上げを行うとともに、デジタルサイネージなどを使った情報発信で観光客の利便性を高めるものがございます。

2つ目として、暮らし体験を通じた関係人口拡大事業、こちらは、地域に根づく文化や伝統を体験いただきながら地元の方との交流を促進する事業で、地元の人との交流により、リピーターや地域のファンづくりに力を入れるものです。

3つ目には、地域外から人を呼び込む情報発信事業でございます。こちらは、旅行会社、大手の旅行会社などと連携しながら、様々な広告媒体を活用してプロモーションを行い、併せて地域外での営業活動にも積極的に取り組んでまいっているものがございます。

4つ目に、効果の測定、分析及び人材育成を掲げておまして、これまで行ってきた来訪者満足度調査の継続に加え、観光事業者への調査やデジタルデータを活用した分析、マーケティングを行える研修の実施、人材育成などにより、効果的なコンテンツ作りを強化するものがございます。

○渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 予算説明書の中に、30代から40代のファミリー層をターゲットとした取組を行っていくということがありましたけれども、何か具体的な事業例など、もしありましたら教

えていただければと思います。

- 渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。
- 竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 具体的には、観光局のほうで実施してる事業になりますので、プログラム等は今後の検討課題となっておりますけれども、移住・定住として、まずは観光客に来ていただいて、そこから遊びを通して長井市の魅力を知っていただき、地域の方と触れ合っていくというステップをだんだん踏んで、定住促進につなげればという一連の流れの取組になります。
- 渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。
- 1番 平井直之委員 それでは、データ活用してこれから様々やっていくということがありましたが、これまでのデータなどの活用ということで、どのようなことがあったのか、もし分かる範囲であれば教えていただければと思いますが、いかがでしょうか。
- 渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。
- 竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 これまでの調査では満足度調査、いわゆるアンケートのような形のものでありまして、今回の体験がよかったかどうか、そういう一つ一つの評価をいただいているところで、おおむね満足したとか料金が適切であったとか、そういう好意的なご意見を多くいただいているところであります。ただ、今後活用していきたいデータというのがデジタルデータ、いわゆる携帯のアプリの位置情報などで人の動きがどのようになっているかというような、数量的なものを把握していきたいと考えているところでございます。
- 渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。
- 1番 平井直之委員 ぜひデータを活用していただければいいかなと思いますので、よろしくをお願いします。

また、これまでコロナ禍の中で、業績的になかなか満足できるような結果ではなかったかと思えます。本市の取組も大切かと思えますが、

ほかの市や町との連携も必要であるのではないかなと考えますが、今後、ほかの市や町とのコラボした取組などが必要だと思えますが、もし、今後、予定や計画などをされているようであれば、ちょっと教えていただければと思いますが、いかがでしょうか。

- 渡部秀樹委員長 竹田祐子観光交流担当課長。
- 竹田祐子観光文化交流課観光交流担当課長 他市との連携におきましては、観光局の中で戦略会議というものを設けておりまして、その中で意見交換をしながら、コンテンツの強化、連携なども考えているところでございます。具体的には、商品として、どこの町とどこの町をつないでというような、そういうコースづくりには現在のところ至っておりませんが、今後はそういったものも検討していきたいと思っております。

- 渡部秀樹委員長 1番、平井直之委員。
- 1番 平井直之委員 ぜひ交流を図っていただき、DMOが自立して、補助金に頼らないような体制づくりをぜひお願いしたいと思います。私からは以上で質問を終わらせていただきます。大変ありがとうございました。

梅津善之委員の総括質疑

- 渡部秀樹委員長 次に、順位4番、議席番号14番、梅津善之委員。
- 14番 梅津善之委員 ご苦労さまです。私からは、宅地開発事業特別会計についてということで質問させていただきたいと思えます。今までも宅地開発、長井市で3か所ほど造成をやってきたわけですが、思いのほか順調に売れてよかったなと思う次第でありますし、そもそも宅地開発が人口減少を想定される中で本市の状況を踏まえながら、市内外からの移住・定